

2020.2.5

三原市長らと地域農業振興策を語る

西原常雅組合長と役員は、三原市役所で三原市 天満祥典市長らと同市の農業情勢をめぐる意見交換会をしました。2018年7月豪雨災害からの復興支援、農産物の生産振興や産地育成、スクミリンゴガイ（ジャンボタニシ）による被害防止などの意見を交わした。

豪雨発生から1年半が経ち、復旧・復興に向けた緊急対策の区切りはみえてきたものの、被災農地等の復旧・復興は未だ困難を示しており三原市や関係機関などと連携していくことを確認しました。

農業生産の拡大では、農業経営者の育成や柑橘経営の規模拡大のリスク軽減や産地の活性化にも取り組んでいきます。新たに見つかったスクミリンゴガイによる稲の食害が深刻な影響を及ぼすことから市とJAで周辺農地の流入や河川の流出防止などの対策も話し合いました。

